

寺島 徹 展

tohru terashima exhibition

2018年 9月16日(日) - 11月3日(土) 10時 - 17時 (最終日15時迄) 火・水曜休館

2階にて展示いたします。

■入館料 一般：300円 シニア(70才以上)・障がい者：200円 学生(小学生～高校生)：150円



略歴

1968 長野県東御市生まれ
1995 日本大学芸術学部美術学科版画専攻卒業

個展

1995 なびす画廊(東京 銀座、～1997)
1996 ZA MOCA FOUNDATION(東京 渋谷)
1998 なびす画廊(東京 銀座、1999)
2000 ギャラリー21+葉(東京 銀座)
CHMENKANOYA(東京 練馬)
2002 なびす画廊(東京 銀座、2004)
2009 ギャラリー樺GT2(東京 京橋)
2016 巷房・1(東京 銀座)

グループ展

1995 日本版画協会展 山口源新人賞
1995 3人展 ギャラリーイグレック(東京 国立)
2005 4人展 ギャラリー羅針盤(東京 京橋)
2001 VOCA展(東京 上野の森美術館)
2012 第18回現代美術日韓展 ギャラリーくぼた(東京 京橋)
2015 心の花美術館(長野県 上田市、～2017)
ほか

コレクション

町田国際版画美術館(東京 町田)
日本大学理工学部(千葉 船橋)
静岡県沼津市
心の花美術館(長野 上田)

作品について

寺島 徹

私はもともと、絵画や版画など平面作品を中心に制作していたが、14年前から木彫を始め、現在、木彫作品、インスタレーションなどを制作している。

平面作品に行き詰まりを感じていた頃、たまたま森で拾った木で自分の子供をモチーフに人形をつくったことがあった。それは15センチほどの男の子と女の子の人形で、切り出し刀一本で指を切りながら試行錯誤してつくった。

その時、私はそれまでになかった自由な気持ちを感じた。正確に言えば長い間忘れていた、純粹にものをつくる楽しさ、感動、自由な気持ちを思い出した。

それ以後、私は幼い頃の記憶や身の回りの人や動物をモチーフに作品を制作している。

表現方法を限定せず、自分のリアリティーをもとに作品をつくることは、単純に楽しく自由だ。

そして願わくは、そうしてつくった作品が普遍性を持ち、観た人に共感、癒やし、励ましを与えるものであって欲しいと思っている。



心の花美術館
art collection museum

〒386-0012 長野県上田市中央2-7-23

TEL/FAX : 0268-22-0022 HP : 心の花美術館 ▶ (検索) でご覧頂けます